

2026年3月期 決算説明資料

2026年5月8日



 **ソーダニッカ株式会社** (証券コード：8158)

- 売上高・売上総利益：エレクトロニクス業界向け・官公庁向け無機薬品の受注好調や化学品市況の安定、包装関連機器の販売等が貢献し、増収増益となった。
- 営業利益：事業活動による収益の増加に伴い増加となった。
- 当期純利益：営業利益の増加に伴い、5期連続で過去最高益を更新。（特別利益は前期比減少）

(単位：百万円)	2025/3月期	2026/3月期	増減額	増減率
売上高	65,146	66,692	+ 1,546	+2.4%
売上総利益	9,071	9,617	+ 546	+6.0%
販売費及び一般管理費	6,961	7,135	+ 174	+2.5%
営業利益	2,109	2,482	+373	+17.6%
経常利益	2,477	2,934	+457	+18.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,195	2,362	+167	+7.6%
1株当たり当期純利益（円）	96.51	103.62	+7.11	+7.4%

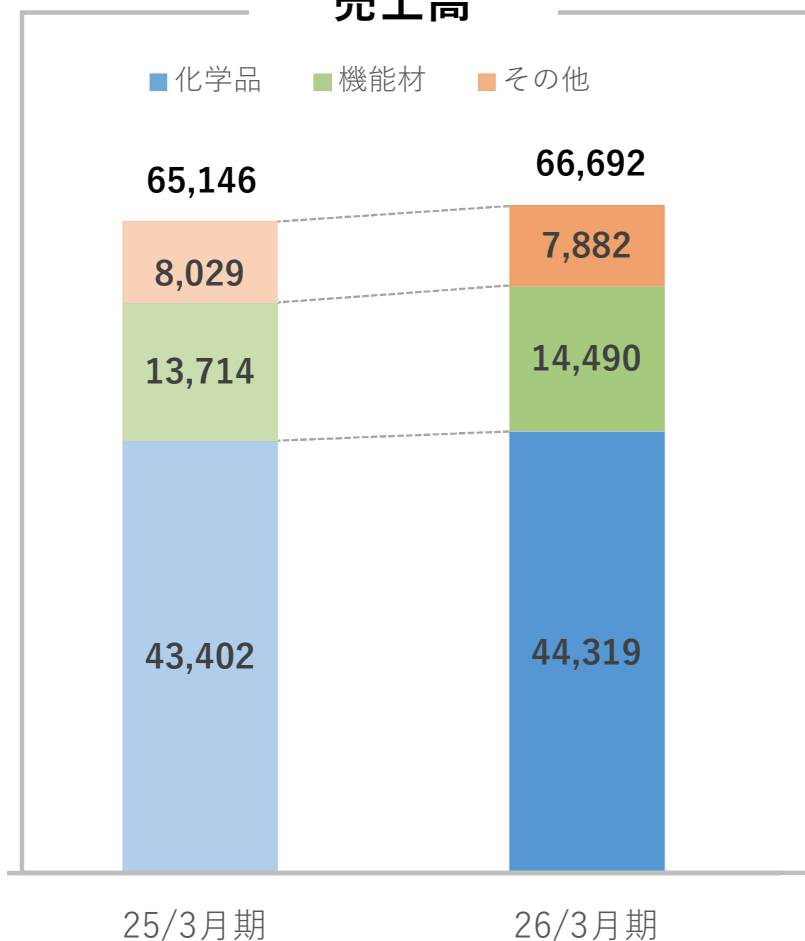
セグメント別 決算サマリー

化学品事業
増収・増益

機能材事業
増収・増益

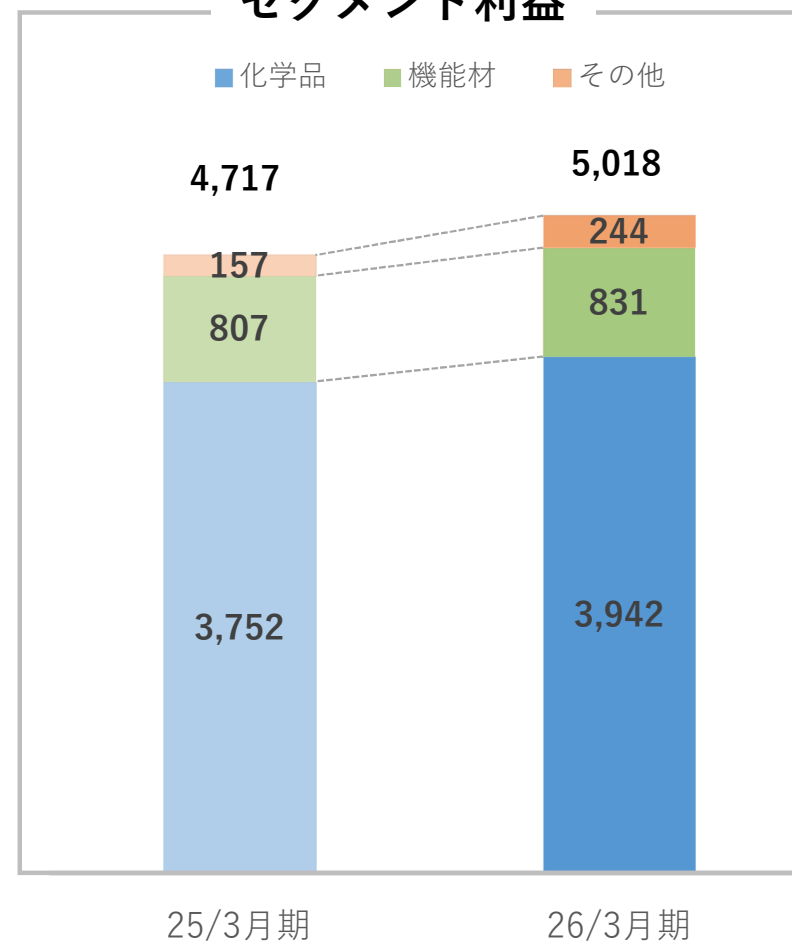
その他事業
減収・増益

売上高



セグメント利益

(単位：百万円)

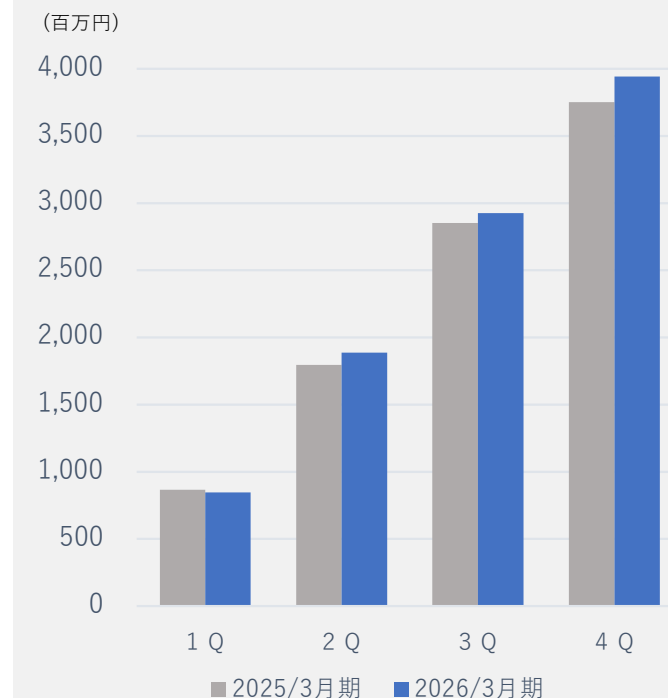


※セグメント利益の合計（5,018）と、営業利益（2,482）の差額▲2,536百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(単位：百万円)	2025/3月期	2026/3月期	増減額	増減率
売上高	43,402	44,319	+ 917	+ 2.1%
セグメント利益	3,752	3,942	+190	+5.1%
利益率	8.6%	8.9%	-	-

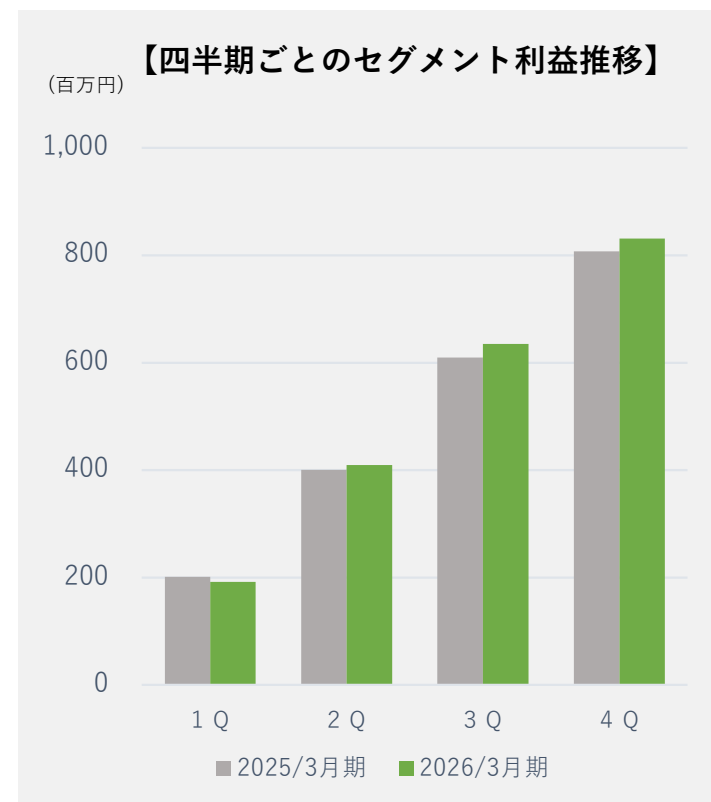
- **ソーダ関連薬品**では、か性ソーダはエレクトロニクス業界向けが取引増加の一方、化学業界向けは取引減少。塩酸はエレクトロニクス業界向けが好調で取引増加。
- **その他の無機薬品**では、アルミニウム化合物・鉄化合物が自治体向け水処理剤の新規受注等により取引増加。
- **有機薬品**では、キレート剤の新規受注等により取引増加。
- **その他の商品群**では、日用品関連商品が受託案件の伸長により取引増加。

【四半期ごとのセグメント利益推移】



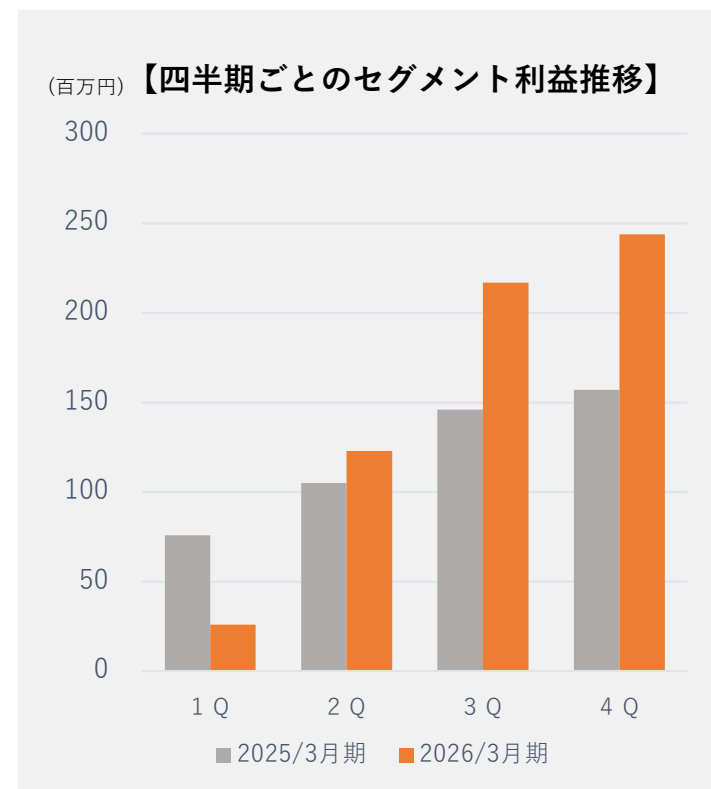
(単位：百万円)	2025/3月期	2026/3月期	増減額	増減率
売上高	13,714	14,490	+ 776	+5.7%
セグメント利益	807	831	+24	+3.0%
利益率	5.9%	5.7%	-	-

- **包装関連商品**では、包装関連機器が海外向け案件等の受注により取引増加。ポリプロピレンフィルム・複合フィルムは食品包装向けに販売好調で取引増加。
- **合成樹脂関連商品**では、工業用製品は機械用部品の受注伸長により取引増加。物流容器が一時的な需要増加により取引増加。
- **設備・工事・産業材料**では、機械器具設置工事は前期比で案件減少により取引減少。



(単位：百万円)	2025/3月期	2026/3月期	増減額	増減率
売上高	8,029	7,882	▲147	▲1.8%
セグメント利益	157	244	+87	+55.5%
利益率	2.0%	3.1%	-	-

- **国内連結子会社**では、株式会社日本包装における新工場の稼働向上や、モリス株式会社で縫製雑貨の取引が好調に推移したこと等により増益となった。
- **海外連結子会社**では、米国関税政策等の影響により競争環境が変化し、案件の進捗が難航した。



連結貸借対照表

(単位：百万円)	2025/3月期 期末	2026/3月期 期末	増減額
流動資産	51,247	52,296	+1,049
現金及び預金	7,231	8,116	+885
受取手形、売掛金及び契約資産	41,608	41,810	+202
商品及び製品	1,442	1,429	▲13
その他	966	940	▲26
固定資産	21,952	25,529	+3,577
有形固定資産	7,135	6,711	▲424
無形固定資産	263	327	+64
投資その他の資産	14,553	18,490	※① +3,937
資産合計	73,200	77,826	+4,626
流動負債	39,390	38,801	▲589
支払手形及び買掛金	33,351	33,191	▲160
短期借入金	3,165	2,661	▲504
その他	2,872	2,947	+75
固定負債	4,274	5,249	+975
負債合計	43,664	44,051	+387
株主資本合計	22,880	24,242	+1,362
その他の包括利益累計額	6,655	9,532	※② +2,877
純資産合計	29,535	33,774	+4,239
負債純資産合計	73,200	77,826	+4,626

【変動要因】

資産の部は+4,626

■ 投資その他の資産 (※①)

⇒ 保有有価証券の時価評価額上昇により増加

純資産の部は+4,157

■ その他の包括利益累計額 (※②)

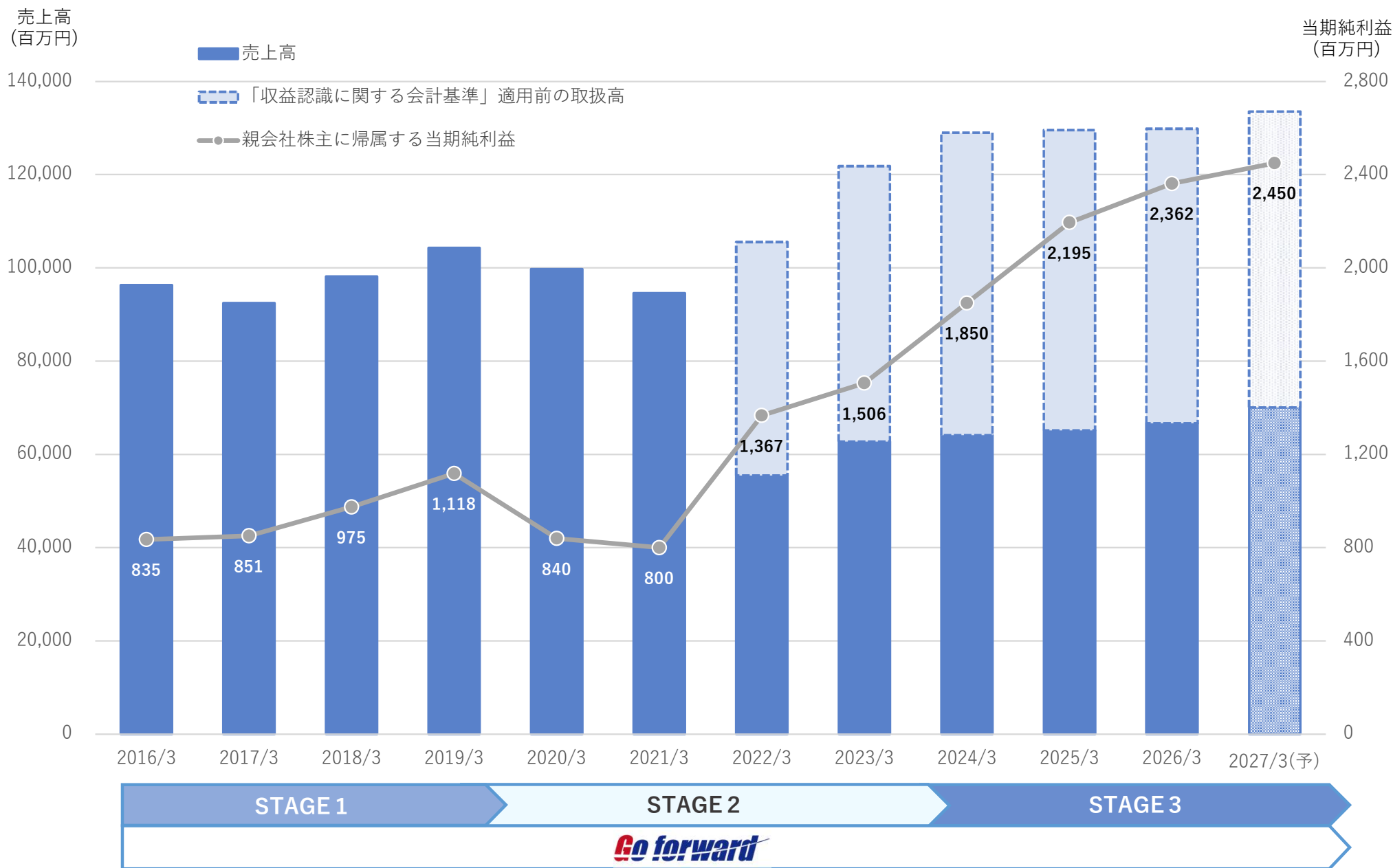
⇒ その他有価証券評価差額金の増加

- 中期経営計画の各施策が進捗することによる増収増益を予想。
- 既存投資設備の稼働率・収益性の向上に注力し、外部環境の変化に即した事業の展開や資本効率向上への取組みを引き続き強化する。

(単位：百万円)	2026/3月期 通期業績	2027/3月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	66,692	70,100	3,408	+5.1%
営業利益	2,482	2,610	128	+5.2%
経常利益	2,934	3,110	176	+6.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,362	2,450	88	+3.7%
1株当たり 当期純利益 (円)	103.62	107.34	3.72	+3.6%

※ 現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の中東情勢等の外部環境変化が業績に影響を及ぼす場合は速やかに開示いたします。

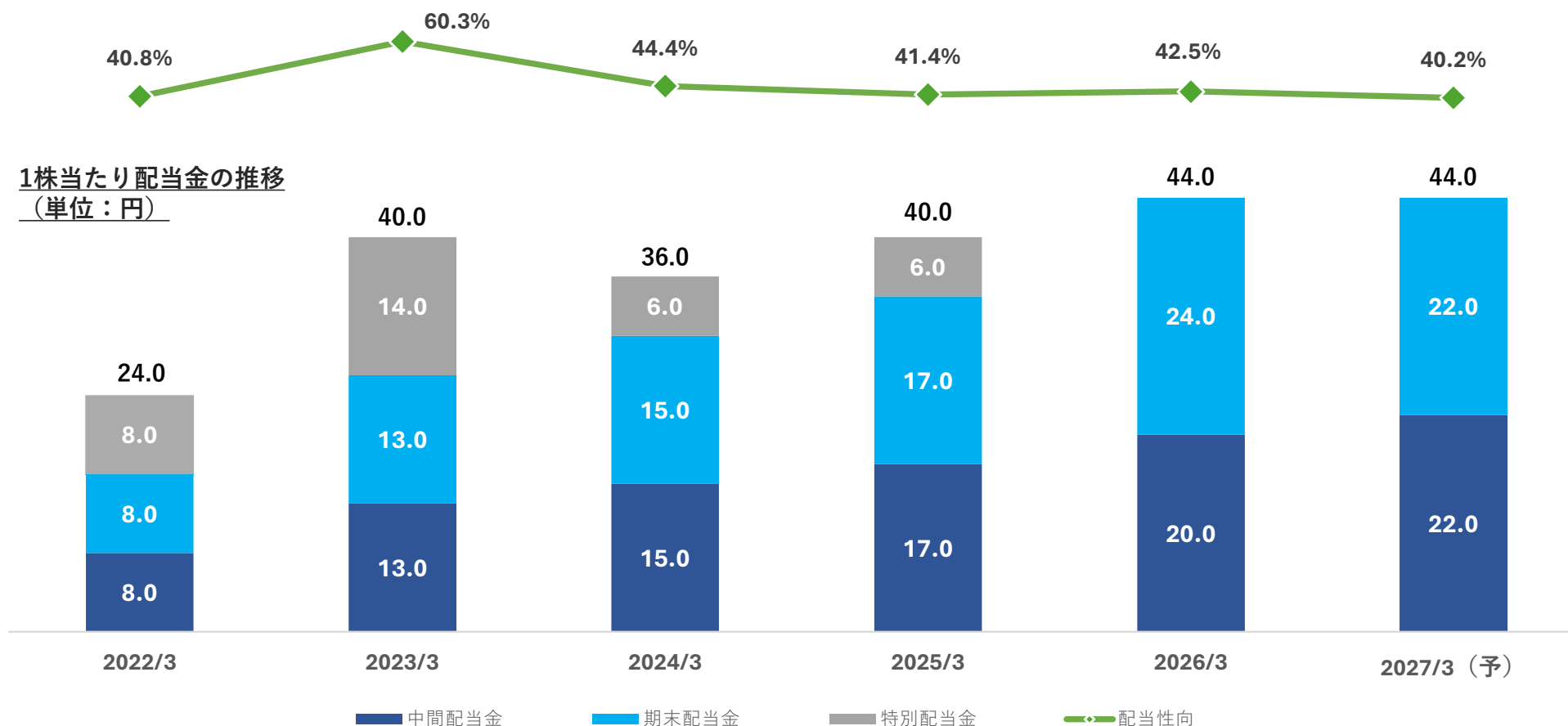
業績推移



【株主還元方針】

中期経営計画「Go forward STAGE3」の期間中(2024/3~2027/3)において配当性向40%以上の定常化

- 2026年3月期は、普通配当として中間 **20円**、期末 **24円**、年間 **44円**の配当を実施
- 2027年3月期は、普通配当として中間／期末 共に **22円**、年間 **44円**の配当を予想



免責事項

本資料の内、業績見通し等は、現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいたものであり、判断や仮定に内在する不確定性及び今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が目標と大きく異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先

 **ソーダニッカ株式会社**

経営企画・IR部

✉ sn-ir@sodanikka.co.jp

<https://www.sodanikka.co.jp>